



# マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページが新しくなりました

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...

チャレンジ 

12月号 DEC 2016

<http://www.maruto-shoji.co.jp>



11月9日 北海道伊達市 越冬玉葱圃場視察

## 新たなチャレンジ

11月24日、東京都心では11月としては1962年以来54年振りとなる初雪を観測しました。平年より40日、昨年より49日早い初雪となりました。今年はエルニーニョ現象の影響で世界的には史上最高に暑い夏といわれていましたが、一転9月からはラニーニャ現象が発生していると考えられています。エルニーニョ現象とラニーニャ現象についてですが、気象庁ホームページによると『エルニーニョ現象とは、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけて海面水温が平年より高くなり、その状態が1年程度続く現象です。逆に、同じ海域で海面水温が平年より低い状態が続く現象はラニーニャ現象と呼ばれ、それぞれ数年おきに発生します。ひとたびエルニーニョ現象やラニーニャ現象が発生すると、日本を含め世界中で異常な天候が起こると考えられています。』と記載されています。ともに異常な状態ですが、今年はエルニーニョ現象の収束から間髪入れずにラニーニャ現象が発生しているというような状態です。気象庁の予測でも今年の冬はラニーニャ現象が継続する可能性が高いとされています。東京都心での54年振りの降雪・積雪もその影響があるのかもしれませんが。

今や平年並みの気象条件というものがかくなくなってしまうようです。玉葱などは日本では基本的に一毛作です。毎年大きく変動する気象条件の中で年に1回しか生産者さんは玉葱栽培ができません。しかも玉葱の栽培期間は長く、種蒔から考えると8カ月から9カ月間の栽培期間となります。その間平年並みとは言えない大きな気象変動のリスクと闘いながら、知恵と技術を駆使して最後の収穫出荷まで生産者さんの戦いは続きます。我々加工・業務用の求める青果物の安定出荷に対応していくということは過去無いような困難さを伴ってきているように感じられます。

とはいえ、我々中間事業者は生産者様と一緒に、最終ユーザーの皆様へ安定した品質、量、価格での玉葱供給をしていかなければなりません。ここ数年ですっかり崩壊してしまった、年間を通しての安定供給ができる体制を早期に再構築することが弊社の最大の課題であると考えています。

そこには今までとは異なる考え方で対応をしていく必要があると考えています。周囲の環境が変化しているのに、これまでと同一のやり方を続けていけばそこには必ずギャップが生じます。弊社での課題解決に向けても新たな考え方、チャレンジに取り組まなければいけないと痛切に感じています。

その取組の一つとして11月上旬には北海道の玉葱生産者様を訪問してきました。北海道では珍しい「秋播き、夏取り」の栽培型で玉葱を作られている生産者様でした。北海道内の様々な農協様で過去、同様の作型にチャレンジしたお話は伺ったことはありました。目的は府県産玉葱流通が不安定となる7月～8月上旬に出荷が可能な早出しの作型を確立することでした。しかしこれまではいずれもうまくは行っていませんでした。今回訪問させて頂いた生産者様は、その話も当然ご存知ではありましたが、今後を見据えて独自に栽培の研究をされ、現在ではある程度安定した出荷が毎年できるようになってきたとのことでした。技術がある程度確立され、今後は仲間を集めて拡大を図っていきたいということでした。8月中旬頃に畑に玉葱のタネを直播し、収穫は翌年の7月中旬となるそうです。苗がある程度育ってきたところに降雪があり、あとは雪解けまで雪の下で休眠します。雪が解けると玉葱はぐんぐん成長し、7月の収穫までは雑草との闘いとなるそうです。栽培期間が通常の玉葱栽培より長いことも影響するのか、味も非常に良い玉葱が毎年収穫されているとのことでした。私も貯蔵品を食べさせていただきましたが、非常に甘味があり美味しい玉葱でした。しかし、今年8月には過去例がない連続した台風上陸があり、その被害により、ちょうど芽が出た頃の玉葱が流されてしまったそうです。生き残った苗もダメージを負っている可能性もあり過去無い経験であったそうです。なんとか無事に生育をしてほしいものです。北海道産玉葱の早出し品は単価の面があり大規模での取り扱いは弊社では難しいとは思いますが、しかしながら、リスクの分散化の一つとして是非取り組んでいきたいと感じています。

この産地では来年4月頃に雪解けとなる見込みです。その時期に再度生産者様をご訪問させて頂き、休眠から覚め、元気に成長する玉葱と笑顔の生産者様の顔を拝見しに行きたいと思っています。

最後に今年1年、弊社とお取組みをさせて頂いた全ての皆様に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。皆様が健やかに年越しをされることをお祈りするとともに、来年もどうぞ弊社をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

## 営業課長中村のマルチ便PLUS! Ver2016



今月もどうぞよろしくお願ひいたします。  
12月のマルチ商事玉葱産地情報&見通しをお届けします！

取扱産地	産地状況 & 今後の見通し
国産	北海道産玉葱が順調に入荷しております。吹雪等による交通網の乱れもいまのところ発生なしですが、万が一に備えて12月は原料在庫を多めに抱えております。原料の、置き場が、ない・・・です。
中国	甘粛省産玉葱が暴騰中。円安と、現地での歩留り低下が要因と言われております。一方で「品悪の原料は一部のみ」という話もあり、何を信じたらよいのか・・・。年明け以降さらに価格上昇と言われておりますが、アメリカと北海道は豊作ということもあり、年明け落ち着くのではという見方もあります。胡散臭い経済コメンテーターみたいで申し訳ございませんが、随時情報を共有してまいります。
USA(黄玉、赤玉)	黄玉、赤玉ともに順調入荷。品質も問題ありません。

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。  
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315